

驚異の作業性・収量性で、在圃性に優れる春・秋まき用コマツナ

(カネコ交配)

コマツナ

ひっ  
必

せん  
閃

Komatsuna, Hissen Hybrid

第64回東京都種苗会野菜・花き種苗改善審査会  
「秋まきコマツナ (ハウス) の部」1位 (I等)



カネコ種苗株式会社

TEL. 027 (251) 1611 (代)

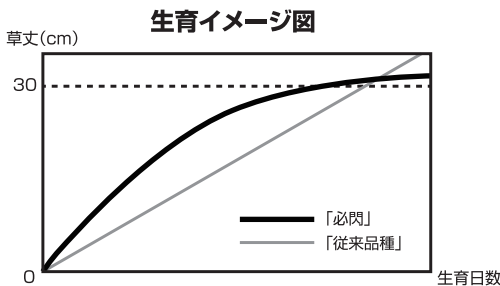
# 驚異の作業性、収量性で在圃性に優れる春、秋まき用コマツナ

## (カネコ交配) <sup>ひっ</sup> <sup>せん</sup> 必 閃

Komatsuna, Yokatta-na Hybrid

### ●特 性●

- (1) 草姿は極立性で隣の株との葉絡みが少なく、収穫作業性に優れます。
- (2) 葉柄が太くボリュームがあり、株張りが非常に良いので収量性に優れます
- (3) 収穫時期が近づくと伸びが緩やかになるので、在圃性に優れます。特に収穫期に向かって気温が上昇する春作で特性を発揮し収穫に幅を持たせることができます。



### ●栽培要点●

#### ○施肥量

肥料は全量元肥施用し、窒素・リン酸・カリともに10~12kgを基準にします(前作の残肥等がありますので土壌分析の結果等を参考に調整します)。

#### ○栽植密度

株間5~7cm×条間12~15cmが目安となります。昨今平均気温が上昇しており徒長しやすいので株間・条間ともにやや広くとることで良品生産につながります。

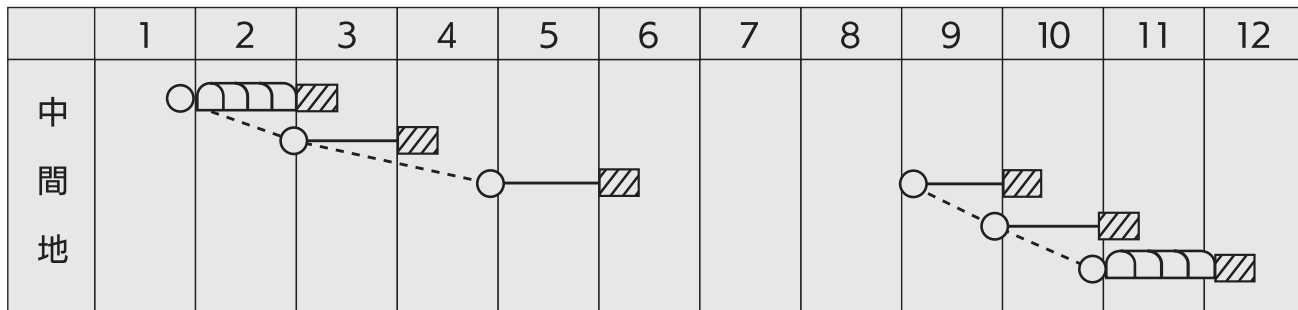
#### ○水管理

発芽を均一にするために、有機物を十分施用して保水力のある土壌作りが重要です。灌水設備のある場合は播種前にしっかりと灌水を行い、土壌中に水分がある状態で播種を行います。灌水は適宜行いますが、従来品種より初期生育が良いので初期の灌水を抑えるようにします。極端な乾燥条件では生育が停滞してしまうので、栽培中期以降は十分な灌水を行い、収穫に向けて徐々に減らしていくようにします。

### ●注意点●

- (1) 病気(白さび病、べと病等)は適宜予防に努めます。
- (2) 厳冬期の栽培では生育が遅くなるので播種を控えます。

### ●栽培作型●



○・○ 播種期 — 生育期 斜線 収穫期 波線 トンネル・ハウス栽培

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12

TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人  
日本種苗協会  
会員番号 10-001号

取扱店